

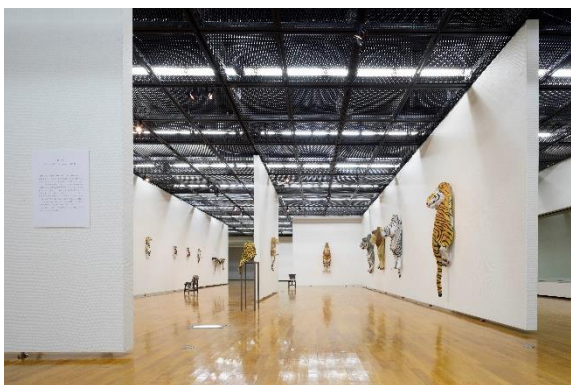
川崎市在住の作家による彫刻作品を紹介

オンライン展覧会「大島康幸展」を開催します

川崎市市民ミュージアムは2023年10月5日（木）10時から、Web サイト上で観覧できる展覧会「大島康幸展」を開催します。

川崎市麻生区在住の大島康幸氏は、動物の表皮を木彫りで表現した「FAKE FUR」シリーズに代表される彫刻家です。2003年から発表されたこの作品は、モチーフとなった動物の頭部や手足は非常にリアルに彫り上げられていますが、胴体にあるはずの骨や肉はなく、表皮の襞やたるみが表現されています。

本展では近年の「FAKE FUR」シリーズをはじめ、2005年に発表した「時間の衣」、2021年発表の「始まり」の3つのシリーズを紹介します。また今回の撮影のために、移転前の市民ミュージアム(中原区)に作品を展示した様子や、作家のインタビュー動画も視聴いただけます。



市民ミュージアムでの展示風景（2023年）
Photo: Mareo Suemasa



Back of the soul no.1 2023（2023年、作家蔵）
Photo: Mareo Suemasa

【開催期間】

2023年10月5日（木）10:00～2024年3月29日（金）15:00（無料・申込不要）

本展覧会は、市民ミュージアムのWeb サイト内
「the 3rd Area of "C"—3つめのミュージアム—」で御覧いただけます。

<https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/>



オンラインショップで図録販売予定（税込価格：1,200円）。詳細は上記 Web ページでお知らせします。

【作家プロフィール】

大島康幸 YASUYUKI OSHIMA

彫刻家。1962年、前橋市生まれ。

1986年、東京造形大学造形学部彫刻科卒業。1988年、多摩美術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。

1990年以降ほぼ毎年個展を開催。横浜美術大学非常勤講師（2014年～現在）、東北芸術工科大学彫刻コース特別講師（2017～21年）として、また、中学校や高等学校でも教鞭をとるなど、美術教育にも力を注いでいる。川崎市麻生区在住。



椅子を纏う
(2005年、作家蔵)
Photo: Mareo Suemasa



始まりの手 no.2
(2021年、作家蔵)



FAKE FUR -Chair 2021-
(2021年、個人蔵)

【関連イベント】 ※事前申込制

「ねんどでふえいくふぁー」 講師：大島康幸

展覧会で紹介している「FAKE FUR」作品のような面白い形の動物を粘土で作り、色を塗って完成させます。展覧会作家が講師を務める親子向けイベントです。

- ・開催日：2023年11月11日（土）13：30～15：30
- ・場 所：百合丘こども文化センター 2階集会室
- ・対 象：5歳～小学6年生の子どもとその保護者
- ・定 員：8組程度（1組4名まで、応募多数の場合は抽選）
- ・料 金：一人200円（共同制作の場合は一人分の料金のみ）
- ・申込期間：
2023年10月16日（月）10：00～10月30日（月）16：00
- ・共 催：百合丘こども文化センター



イベントで作る作品の見本

※申込・詳細は川崎市市民ミュージアムのイベントページ
(<https://www.kawasaki-museum.jp/event/28389/>) にて



◀市民ミュージアム
イベントページ

【問合せ先】川崎市市民文化局
川崎市市民ミュージアム 押田
電話：044-712-2800